

## 記者発表資料

「R4国道1号新子安歩道橋上部工事」において、「見積活用方式」「間接工事費実績変更方式」を試行し、「難工事指定」を採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として入札のとりやめや不調が予測される工事について不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「R4国道1号新子安歩道橋上部工事」について、以下のとおり不調・不落対策を採用します。

### ①「見積活用方式」

本工事は、市街地の交通量の多い現道上における施工となるため、作業効率が低下することが懸念されます。このため、入札者からの見積提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。

見積を求める工種は、標準的な積算と乖離が予定される工種より選定しています。

### ②「間接工事費実績変更方式」

安全費、運搬費において、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されるため、その妥当性を確認のうえ、実績による共通仮設費（率分）について変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

### ③「難工事指定」

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ／神奈川建設記者会／神奈川県政記者クラブ  
横浜ラジオ・テレビ記者会／川崎記者クラブ

### お問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所  
〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町13-2  
電話045-311-2981（代表）  
副所長[管理] 飯野 正樹（いの まさき）（内線205）  
交通対策課長 吉野 哲也（よしの てつや）（内線471）

## ■R4国道1号新子安歩道橋上部工事

### 《工事概要》

- (1) 工事名：R4国道1号新子安歩道橋上部工事
- (2) 工事場所：横浜市神奈川区新子安地先
- (3) 全体工期：契約締結の翌日から令和5年3月31日まで
- (4) 入札方式：一般競争入札方式（総合評価落札方式）施工能力評価型Ⅱ型
- (5) 工事種別：鋼橋上部
- (6) 工事内容：

工場製作工	約47.3t
工場塗装工	740m <sup>2</sup>
仮設工	1式
橋脚フーチング工	1式
歩道橋架設工	約41.1t

### 《見積活用方式》

- 見積の提出を求める工種

直接工事費のうち、

- ・歩道橋架設工

- 見積の提出を求める理由

本工事の地組工、歩道橋架設工、交通量の多い市街地である交差点部で現道を規制して行うことや歩道上も狭隘となることから、作業効率が低下することが懸念されます。

このため、標準積算と実勢価格に乖離が生じることが考えられるため、入札者からの見積提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。

### 《間接工事費実績変更方式》

- 実績により変更を行う工種

共通仮設費（率分）のうち、「安全費」、「運搬費」

- 実績により変更を行う理由

本工事は交通量が多い市街地であり、歩道上も狭隘となる他、交通規制帯が複雑となるため「安全費」について標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されます。

また、工事箇所周辺には資材置場等の確保が困難であり、資材置場と現場の往復が一日に複数回発生することが想定されるため「運搬費」について標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されます。

そのため、「安全費」、「運搬費」について、その妥当性を確認の上、実績により共通仮設費（率分）について変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

### 《難工事指定について》

本工事は、交通量の多い市街地である交差点部で現道を規制して行うことや架設箇所に隣接して大型住宅があることから、厳しい安全管理が必要であるため「難工事指定」を採用します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

### 《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書交付：令和4年 3月18日（金）
- 競争参加資格確認申請書提出期限：令和4年 4月 5日（火）
- 入札書・工事費内訳書提出期限：令和4年 4月28日（木）
- 開札日：令和4年 5月 9日（月）